

## ⑫ 公開実用新案公報 (U)

昭60-96349

⑬ Int. Cl.<sup>4</sup>

識別記号

庁内整理番号

⑭ 公開 昭和60年(1985)7月1日

B 65 H 43/00

B 65 G 43/08

B 65 H 7/06

43/02

// B 65 B 57/00

7376-3F

7376-3F

7376-3F

7376-3F

6443-3E

審査請求 有 (全2頁)

⑮ 考案の名称 誤移載を自動的に警報する端数束用宛名紙移載装置

⑯ 実 願 昭58-189991

⑰ 出 願 昭58(1983)12月9日

⑱ 考 案 者 青 木 実 横浜市旭区上白根町521の37

⑲ 出 願 人 日 魯 工 業 株 式 有 限 公 司 横浜市神奈川区菅田町富士下2800番地

⑳ 代 理 人 弁 理 士 高 桑 春 雄

## ㉑ 実用新案登録請求の範囲

カウンタースタッカーから排出される新聞などの折帖印刷物の端数束の上面に、該当する印刷物を選択的に移載する装置において、端数束用の給紙機構15に複数の待合わせ用搬送キャリアー20~23を設け、その前方に水平状の搬送キャリアー24を設けてこれにスタックの高さの変化に対応して自動的にレベル調整可能な宛名紙17の移載機構30を設け、前記給紙機構15には、宛名紙17に印刷された部数情報を読み取るリーダー36を付設するとともに、宛名紙17の移載機構30にはスタック1の実高さを検出するセンサー45を設け、前記リーダー36とセンサー45とは、リーダー36により読み取られた部数に相当するスタックの高さとセンサー45で検出され

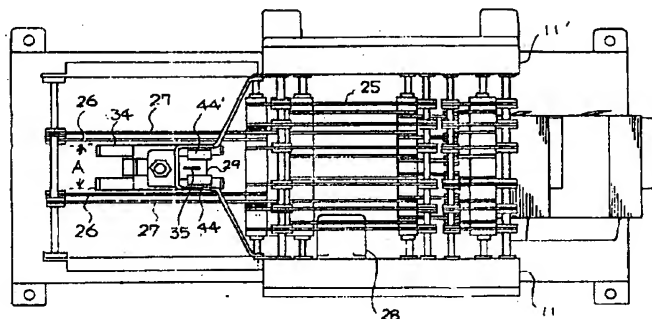
たスタックの実高さを比較演算する計数指令器yの仮記憶部xと結び、これに、両者の読みに差に生じた時作動する警報装置BZを結合した誤移載を自動的に警報する端数束用宛名紙移載装置。

## 図面の簡単な説明

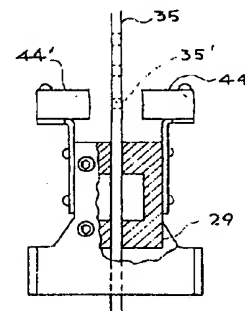
第1図は本装置の正面図、第2図は第1図を左側よりみた側面図、第3図は平面図、第4図は第1図のA-A線断面図、第5図は計数指令器の制御回路を示す。

1, 1', 1''……スタック、15……端数束の給紙機構、17……宛名紙、20~23……待合わせ用搬送キャリアー、24……水平状の搬送キャリアー、30……移動機構、36……リーダー、45……センサー、x……仮記憶部、y……計数指令器。

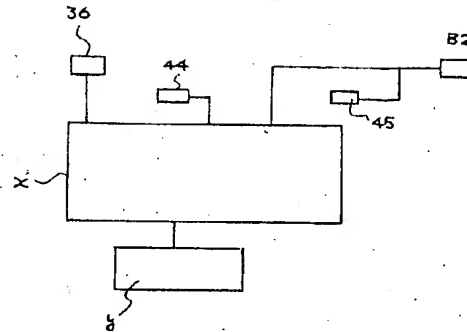
第3図



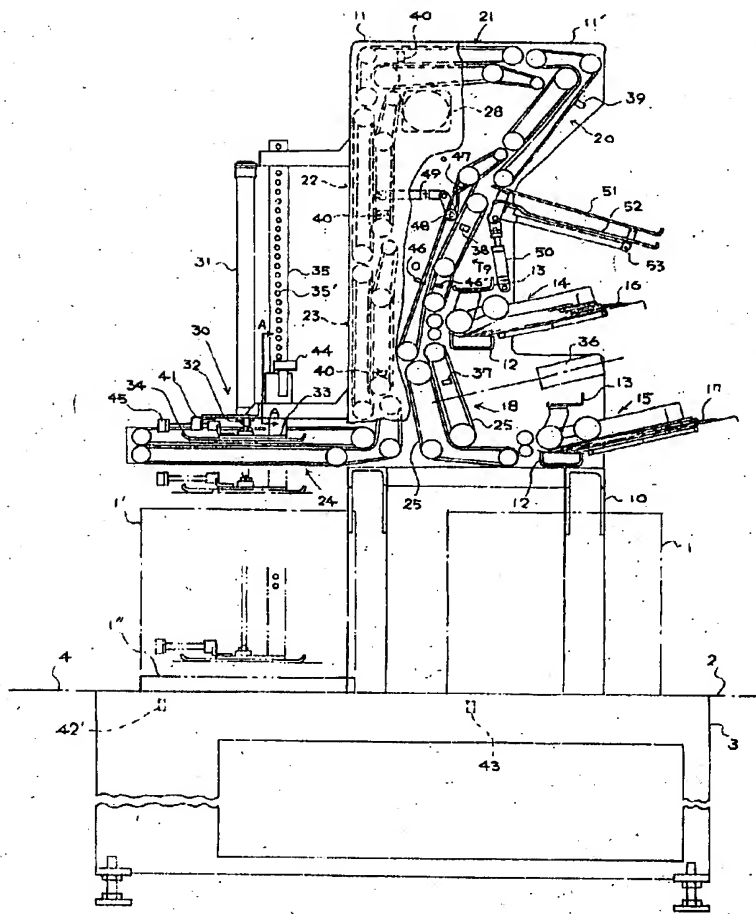
第4図



第5図



第1図



第2図

